



2023年 6月14日

各 位

会社名 日本テレホン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 C00
 有馬 知英
 (東証スタンダード：9425)
 問合せ先 上席執行役員コーポレート統括部長
 寺口 洋一
 電話番号 03-6230-9388
 URL <https://www.n-tel.co.jp/>

2023年10月期第2四半期業績予想数値と 実績値の差異に関するお知らせ

2022年12月13日に公表いたしました2023年10月期第2四半期(累計)業績予想数値と本日公表の当第2四半期(累計)の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年10月期 第2四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異について (2022年11月1日～2023年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,759	△36	△42	91	15.88
実績値 (B)	2,548	△53	△63	72	12.61
増減額 (B-A)	△210	△17	△21	△18	
増減率 (%)	△7.6%	-	-	△20.6%	
(ご参考) 前期実績 (2022年10月期)	1,551	△126	△127	△178	△31.06

(注) 2022年10月期は、決算期変更により2022年5月1日から2022年10月31日までの6ヵ月決算となっております。

2. 業績予想数値と実績値の差異の理由

中古スマートフォンの販売を主とするリユース関連事業におきましては、商品保証付き端末の提供や下取りプログラムによる買取連携といったBtoBtoCの新サービス展開が進んでおり、パートナー企業との販売連携が更に強化され、堅調に推移しているものの、当初想定には及ばない結果となりました。

一方の、キャリアショップ運営を中心とした移動体通信関連事業におきましては、地域密着の営業展開を行い、サービスレベルおよび店舗評価の向上に努めてまいりましたが、オンライン手続きの増加に伴う来店客数の減少や、手数料体系の変更による手数料収入の減少による影響が想定以上に大きかったことに加え、当初想定していた店舗評価ランクに届かなかったこと等が重なり、売上、収益ともに減少する結果となりました。

これらの結果、業績予想数値と実績値に差異が発生いたしました。

なお、2023年10月期通期の業績予想に関しましては、2022年12月13日の「2022年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました予想数値を変更しておりません。

第2四半期累計期間での差異の主要因となった移動体通信関連事業におきましては、2023年4月5日発表のとおり、運営店舗の全てである4店舗の事業譲渡および閉店が2023年4月1日付で完了しており、今後の業績への影響はございません。

また、市場が成長段階にあるリユース関連事業は比較的堅調に推移しており、第3四半期および第4四半期におきましては、中期経営計画において重点施策と位置付けているグローバル事業やPC等の新規商材の取扱いといった新領域における事業が本格化することが見込まれております。

関連して、2023年4月28日付け「組織変更、取締役の管掌変更および執行役員の担当部門変更に関するお知らせ」のとおり、2023年5月1日付で組織改革を実施しております。これにより、市場が拡大しているリユースモバイル関連のコア事業の強化と、グローバル事業をはじめとする新領域における事業収益力の拡大を図ってまいります。

今後の業績推移に応じて、業績予想の修正が必要になった場合には適切に開示いたします。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上